

やひこけいりん



一周400m
電話投票番号

21#

CREATE

10月号

10月5日

金

5

土

6

日

7

加瀬加奈子(新潟)

10月10日

水

10

木

11

金

12

中川諒子(新潟)

10月10日

水

10

木

11

金

12

藤原亜衣里(新潟)

10月29日

火

29

水

30

木

31

田中麻衣美(新潟)

10月29日

火

29

水

30

木

31

渡辺ゆかり(山梨)

10月5日

金

5

土

6

日

7

やひこドリーム賞 FII

10月10日

水

10

木

11

金

12

サンケイスポーツ タリフジ賞 FI

10月29日

火

29

水

30

木

31

e-shinbun賞 FI

小川将人 愛知

不破将登 岐阜

松本一成 新潟

一ノ瀬匠 佐賀

SKY/PerfectTV! 5日 392ch 6日 391ch 7日 391ch

主力選手 小川将人(愛知) 不破将登(岐阜) 松本一成(新潟) 一ノ瀬匠(佐賀) 三登哲(広島) 木村隆弘(徳島)

S・パーキンス

S・サンダーランド

吉田敏洋 愛知

阿部康雄 新潟

SKY/PerfectTV! 10日 395ch 11日 394ch 12日 395ch

主力選手 S・パーキンス S・サンダーランド J・ミブレット 吉田敏洋(愛知) 濱口高彰(岐阜) 阿部康雄(新潟)

T・ムルダ

F・ベルビス

山中秀将 千葉

山田裕仁 岐阜

SKY/PerfectTV! 29日 391ch 30日 391ch 31日 391ch

主力選手 T・ムルダ F・ベルビス 山中秀将(千葉) 高木隆弘(神奈) 吉本卓仁(福岡)

10月5日から7日まで弥彦競輪場でガールズケイリンが開催される。もちろん初めての開催になるが、選手会新潟支部所属の5選手が「凱旋」出走を果たす。想いを込めた走りに注目したい。

ガールズケイリンを引っ張る存在の加瀬加奈子(上写真、1番車)。キャラが立っており、言動、レース内容ともに注目の存在で、NHKのスポーツ番組でも特集が組まれた。松戸、京王閣の連覇後は8月の平塚、9月の松戸と同僚の中川諒子に力負けした形だが、男道を邁進する競走スタイルに変化はない。位置取りが重要なガールズケイリンで、後方一気の仕掛けで勝ち負けできる数少ない選手。ホームの弥彦で男前な走りを見せる。

9月7日の松戸終了時点で、競走得点NO・1なのが中川諒子(上写真、2番車)。優勝は加瀬に逃げ勝った8月の平塚1回だけだが、12戦8勝、2着4回とバリエーション豊かなスタートが抜群に早く、不利な外枠スタートでも前に位置して、後方からの仕掛けを突っ張って押し切る必勝パターンを確立した。「加瀬さんを追い越したい」とデビュー前に言っていたが、VS加瀬は2回先着(1着、2着)、1敗(2着)。弥彦でもガチバトルを繰り広げる。

弥彦開催で一番燃えているのは藤原亜衣里(上写真、3番車)だろう。弥彦で生まれ育ち、父の弥彦さん、兄の憲征と同様に弥彦競輪場が自身を表現する「舞台」となった。「弥彦では誰にも負けたくない」と言うように、地元意識は強く、当然ながらスタンドからの声援も大きい。デビュー後は決勝進出が続くが、考え過ぎなのかレース運びに失敗することが目立つ。追い込み一本の戦法だけに、どうレースの流れを読むかがポイント。まずは初勝利を狙いたい。

田中麻衣美(上写真、4番車)は地元戦をきつかけにしたい。弥彦競輪PRユニットすびRits出身で、当時から多くのファンに支えられている存在。レースはもちろんだが、イベント、メディア等でのガールズケイリンPRにも積極的に参加している。スタートが課題で、どうしても後方からのレースになってしまいが、まずは一歩前進に期待したい。

山梨で練習に励む渡辺ゆかり(上写真、5番車)はスピードスケートでソルトレイク、トリノ五輪に出場した生粋のアスリート。デビュー当初は理想のレースと実際の結果とのギャップに苦しんでいたが、場数を踏むごとにそれが解消している印象で、8月末の平塚2日目に初勝利を挙げた。中川と同様にスタートが得意なのがセールスポイント。参加4場所はすべて決勝に進出している。

田畑美利名 (千葉)

道場で練習を積み、着実に

篠崎新純(千葉)

スプリント競技の第一人者で、スタートの速さが魅力。前のレースが持ち味で、決勝進出の常連。加瀬と相性いいのか、2着2回はともに加瀬マークのものだ。

後関百合亜 (東京)

デビュー戦の京王閣で決勝に進出。父・信一譲りの勝負強さを発揮した。落車によるケガからの回復具合が気になる。

岡村育子(埼玉)

女子ホッケーで北京五輪に出場。レースを動かそうとする意欲があり、8月の平塚最終日はカマシで3着に健闘している。

白井美早子 (京都)

デビュー前に腰痛が残り、4場所連続で決勝に進出しているのはさすが。スプリント能力は上位ランクで、常に自力を出すことを狙っている。なかなかの美人さんでもある。

山口菜津子 (高知)

8月の京王閣、平塚で決勝に進出。平塚では中川マークから決勝3着に粘り、波乱を演出した。動いてレースを作るタイプで、面白い存在になりそうだ。

松尾智佳(愛媛)

ガールズケイリンにはエキシビション時代から参加している。デビュー戦の京王閣最終日に初勝利を挙げており、その後も大崩れのない走りを見せている。小柄だが、センスのよさが持ち味だ。

中山麗敏(神奈)

骨折、骨折、地元平塚での優勝、直後の松戸初日に失格と、デビュー後はジェットコースターのような日々を送っている。加瀬、中川に待ったをかける存在で、まくりの破壊力は互角以上。好キヤラクターで、インタビュアーの発言にも注目したい。

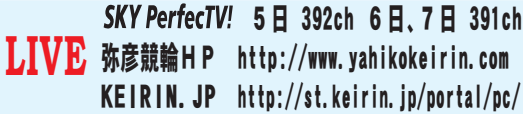
近内雅明(福島)

自転車競技の個人追い抜きで活躍した実力派。8月の2場所を欠場しており、体調面がカギか。

ガールズケイリン in 弥彦
参加選手のプロフィール

ガールズケイリンは7車立てで、1日2レースが実施される。ここでは新潟支部以外からの参加選手、9人のプロフィール、戦歴などを簡単に紹介する。

将人実 戦と大 披露 将登 ば有 だで 松残 が地 が松 和歌 決勝



LIVE SKY PerfectTV! 10日 395ch 11日 394ch 12日 395ch
 弥彦競輪HP <http://www.yahikokeirin.com>
 KEIRIN.JP <http://st.keirin.jp/portal/pa/>
決勝進出 想定メンバー



S・パーキンス 豪州

[illegible]

スプリント能力はトップクラス

豪州 今回が2回目の来日で、2010年の初来日時には26戦4勝、2着9回で、久留米での優勝がある。チームスプリント競技のナショナルメンバーからは外れたが、スプリント能力は豪州のトップクラスだ。

J・ニブレット

豪州 初来日だが、能力で十分にカバー

パーキンスと同じチームで活躍。チームスプリントで今年の

然に、このようにおられる、術調

輪4位の美績がある。今回が初来日で、日本の競輪への対応力が試されるが、能力は十分。大量れの可能性もある

石本俊介 千葉 けで外国人選手に抵抗する

A級1、2班戦展望

北日本ライ
ンが充実して
いる。どう連
係するかは微
妙だが、有利
にレースを運
ぶのは栗林巧
（青森）は日
本の追い込
み型では一番
の存在で、選
手会青森支部
の佐藤博紀
（岩手）、同
県同僚の坂
本周輝、高谷
敏史と絶好
のコンビで、7
月の目標がそ
ろつた。今
家が慶秀が
いる左葉も

